



# 山田中だより



令和2年度 春季号(保護者・地域版)

## 令和2年度 学校教育目標「自立と共生をめざし、人間力を磨き続ける生徒の育成」

保護者や地域の皆様には、日頃より本校の教育にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大により、未だかつてない状況下での年度の始まりとなりましたが、今年度も生徒がさらに成長する1年となるよう、教職員一同、取り組んでまいりたいと思います。令和2度もどうぞよろしく願いいたします。

新たな年度を始めるに当たり、学校教育目標を「自立と共生をめざし、人間力を磨き続ける生徒の育成」と定め、4月6日の始業式で次のような話をしました。

皆さん、おはようございます。3月24日同様、今回も皆さんの声が聞こえないのは残念ですが、校庭で爽やかなあいさつが交わされる中、令和2年度の学校生活をスタートできることを嬉しく思います。

さあ、いよいよ今日から令和2年度、新しい学年の始まりです。

4月は年度の始めとして大変大切な月です。世の中が新型コロナウイルス感染症拡大で落ち着かない状況ですが、その雰囲気にならなず、学年のスタートを大切にしてほしいと思います。山中生には、もう一度一からやり直すつもりで、この学年、学期のスタートを切ってほしいと思います。このスタートの時期は自らを変えることのできるチャンスの時期でもあります。スタートダッシュは結構大切です。最初にいいペースをつかんだ人は、きっと1学期を充実したものにできるでしょう。それは、個人だけでなく学年、学級についても同じです。奇跡的な出会いを大切に、学年・学級のスタートも大切にしてほしいと思います。

そのためにもしっかりと目標を設定し、根気強くその実現に向けて努力することです。この1年間に目標をもって生活するか否かで、成果は大きく異なります。まだ、目標を立てていない人は、この機会を捉えて自分を成長させることにつながる目標を立ててください。皆さんが目標をもち、その実現に努力しながら自分自身を成長させていく令和2年度であることを願っています。

さらに、これまでの経験をもとに、学年・学級の目標も設定し、同じ目標をめざして切磋琢磨するとともに、ともに成長していける学級づくり、学年づくりに一人ひとりが貢献してほしいと思います。

校長先生は、令和2年度を迎えるに当たり、先生方とともに山田中学校の生徒を「自立と共生をめざし、人間力を磨き続ける生徒に育てていこう」と目標を定めました。皆さんが初めて耳にする人間力という言葉は、先の卒業式で卒業生に饒の言葉として送った言葉で、「自分で生きていく力(自助)と人と助け合って生きていく力(共助)のふたつの力を兼ね備えた人間として生きていく力」のことです。分かりやすく言うと、皆さんに「たくましく、やさしく、行動力のある生徒に育てほしい」ということです。これはまさしく、このコロナの難局に打ち勝つための力とも言えます。

そして、昨年度も伝えましたが、「めざせ!! 勇気あるチャレンジャーであるとともに、勇気づけるサポーター!」を山中のスローガンとすることとしました。皆さんがどれだけ目標に向かってチャレンジしたか? チャレンジする人をサポートしたか? を今年も聞きたいと思います。

2年生として、3年生として、今年1年が皆さんにとって充実した、実り多き年となることを願っています。

そのためにもまずは、今年も「あいさつの山中」を実践してほしいと思います。二日後には新入生が入学してきます。新しく入学してくる新入生が気持ちよく山田中学校での生活をスタートできるように、「いっしょにがんばろう!」という気持ちを込めて、「おはようございます」と率先してあいさつをしてほしいと思います。そうすることが期待を抱きつつも、不安も少なからずもった新入生をサポートすることになると思います。

昨年度、山田中学校が素晴らしい実績を残せたのも、卒業した先輩がいいスタートをリードしてくれたからです。先輩を見習い、先輩を超えていく意気込みで、しっかり新入生をサポートしてください。まずは1学期、率先してあいさつをし、新入生のよき模範として、目標に向かって根気強く努力する姿を見せてほしいと思います。そんな生徒の皆さんを先生方は全力でバックアップします。令和2年度も、美しい調和「Beautiful Harmony」をめざしてともに頑張りましょう。

最後に、残念ながら、本日4月6日現在も新型コロナウイルスの感染拡大は収らず、むしろその脅威が拡大している状況です。日常を取り戻すためには、油断は禁物です。このような中、学校を再開するにあたり、新型コロナウイルス対策として皆さんや皆さんのご家族に協力していただきたいことがあります。後ほど、担当の先生方からお話がありますので、しっかり聞いて協力してください。よろしく願いいたします。



4月10日、再度の臨時休校が決まった週の最終日には、帰りの会前に全校放送で次のような話をしました。

生徒の皆さん、新たな気持ちで迎えた令和2年度の最初の1週間お疲れ様でした。

しかしながら、水曜日にお知らせしたように、来週月曜日4月13日から4月24日金曜日まで、新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休校となりました。2・3年生は始業式の呼びかけにしっかり応えてくれて、それぞれ新たな気持ちでいいスタートを切っていただけたに、また、1年生には、入学してこれからというときだけだけに、再び臨時休校となり、「またか」「また友達と会えなくなる」「部活ができなくなる」「入試に向けて大丈夫かな」と、沈んだ気持ちになった人もいることでしょう。

一方、ひょっとすると「どうせ香川県は大丈夫、高松は大丈夫、山田中学校区は大丈夫、自分は大丈夫」と思っている人がいるかもしれません。校長先生が父親から言われた言葉で大切にしているものの一つに「慣れてきたときが怖い」「慣れてきたと思ったら、もう一度気持ちを引き締めるように」という言葉があります。「新型コロナウイルス」という単語が毎日のように耳に入り、その単語に慣れてきた今、ややその危険性への危機感が薄れているように感じています。油断は禁物です。



入学式後の学級での様子

この難局を乗り越え、毎日当たり前に登校し、普通に学習や部活動に励む、そんな日常を取り戻すには、皆さんのような若者の行動が特に問われています。繰り返しますが、自分の命・健康は自分で守るという「自助」の自覚をしっかりもつとともに、「不要な外出を控える」等、自らの行動を律することでお年寄りや重大な病気にかかる可能性の高い弱者を守る、命を守る、共に協力する「共助」が大切です。「密閉・密集・密接に注意して生活する」「咳エチケットや手洗い等の感染症対策を怠らない」等、しっかり意識して生活してください。

また、始業式や入学式で皆さんに呼びかけたように、しっかりと目標を設定し、根気強くその実現に向けて努力する1年にするために、これから始まる2週間の臨時休校期間も、今年1年の目標をしっかりと見据えて生活してください。目標を見失ってははいけません。いつかはまだはつきりしませんが、この新型コロナウイルス感染拡大も必ず収束の時期がきます。歴史が証明しています。そのことを信じて、臨時休校の期間、収束の時期を少しでも早めるために、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行うとともに、目標に向けて大切に過ごしてください。「**山中生は臨時休校になろうとも、学年のスタートである2週間を大切に過ごす!!**」そのような意気込みで過ごしてほしいと思います。わずか2週間ですが、その過ごし方でその後の成果は大きく異なります。幸い、先生方が僅かの日数で、2週間を充実した生活にできるようにいろいろと準備をしてくれました。生徒の皆さん先生方の期待にしっかり応えてあげてください。先生方、新型コロナウイルス感染症対策、また、突然の臨時休校に素早く対応し、早朝より、子どもたちの安全、健康、学力維持・向上のために力を尽くしてくれてありがとうございます。感謝申し上げます。再開後も、引き続きよろしく願います。また、先生方におかれましても、健康に十分お気をつけください。

臨時休校明けの、4月27日月曜日に、さらにたくましく成長した姿の、元気な、やる気に満ちた山中生に出会えることを楽しみにしています。

4月20日にメール等でお知らせしたように、5月10日まで臨時休校を延長することとなりました。この新型コロナウイルス感染症拡大を乗り越えるには、残念ながらまだまだ時間が必要のようです。そのような中での4月27日月曜日の臨時登校日、生徒は時間を守って、整然と感染防止に協力していました。この難局の中、質の高い集団に成長していることに生徒のたくましさを感じました。

逆転の発想という言葉があります。休校が続いて大変な時ですが、逆転の発想で、この2週間の臨時休校期間を「**より良い生活習慣・家庭学習の習慣を身につける強化旬間**」として、捉えてみてはどうでしょう。不要不急の外出自粛が叫ばれている今だからこそできる、自宅での生活習慣づくり、計画的な家庭学習の習慣化に是非、チャレンジしてほしいと思います。その取組は、必ずやその後の日々をさらに充実したものにしてくれると思います。



保護者の皆様、感染症予防に係わっていろいろとご協力ありがとうございます。長引く休校でご苦労やご心配ごとがあるうかと思っております。それでも思春期の子どもたちです。学校としても、感染症予防・学力保障もさることながら、子どもたちの精神面の健康を心配しています。お子さんのことで、ご心配やお困りのことがあれば学校までご連絡ください。ともにこの難局を乗り越えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(文責：校長 小西 一郎)

※ 学校行事等、生徒の活動や校内の様子はホームページの「校長室から」をご覧ください。